



わたしたちが、1日に使う水の量はどれくらいなの

全世界の平均は、一人あたり1日に144リットル

わたしたちは、ふだんの生活の中で、たくさんの水を使っています。わたしたち人間が、活動するために利用する水を、「生活用水」といいます。生活用水は、家庭で使う「家庭用水」と、会社や商店などで使う「都市活動用水」に分けられます。

国土庁の調査によると、日本では、一人あたり1日200～300リットルの水を使う家庭が最も多いのです。その内訳は、台所・その他56リットル(28パーセント)、洗たく44リットル(22パーセント)、ふる64リットル(32パーセント)、トイレ36リットル(18パーセント)となっています。

全世界の平均は、一人あたり1日に144リットルです。ただし、先進国と発展途上国との間には、大きな開きがあります。

わたしたちが使う水の源

わたしたちが使う水の源は、ダムの水(35.5パーセント)、川を流れる水(32.7パーセント)と、地下水などです。ダムの水と川を流れる水の合計が、約70パーセントになります。

これらの水源を利用する水道水は、まず、浄水場で浄化し、次に配水池に送られ、ここから配水管網を通過して、わたしたちの家に給水されているのです。(監修・保岡 孝之)

